

能と狂言

鉄仙会
TESSENKAI

定期公演

能
忠度
ただのり

観世 淳夫

狂言
舟船
ふねふな

山本東次郎

能
胡蝶
こちよう
物着

鵜澤 久

2025年5月9日(金)
午後6時開演(午後5時30分開場)
会場 観世能楽堂



鎮仙会定期公演〈5月〉

2025年5月9日(金) 午後6時開演

能 忠度

前シテ 薩摩守忠度 尉 観世 淳夫
後シテ 旅僧 御厨 誠吾
ワキ 従僧 野口 琢弘
フキツレ 渡部 葵
アイ 里人 山本凜太郎
小鼓 松田 弘之
大鼓 田邊 恭資
地頭 馬野 正基

須磨の浦を訪れた藤原俊成ゆかりの僧が桜の木陰で休んでいると不思議な老人が現れた。老人は一夜の宿を乞う僧に「行き暮れて木の下蔭を宿とせば花や今宵の主ならまし」という平忠度の歌を引き、この桜の木陰に勝る宿はないと言って忠度の回向を頼んで消え失せる。夜半、忠度の霊が現れ、生前に和歌の師である俊成に託した自分の歌が、死後朝敵ゆえに詠人知らずとされた執心を語って一ノ谷での最期の有様を見せる…。和歌への妄執を主題とした風雅な修羅能。

〈休憩10分〉



狂言 舟船

シテ 太郎冠者 山本東次郎
アド 主 山本 則孝

遊山に出かけた主人と太郎冠者。渡し舟を見つけて「ふなやい」と呼びかける冠者に、あれは「ふね」というものだと教える主人。冠者は古歌にも「ふな」と詠む歌があると言い、「ふな」着きとも言うではないかと反論。やがて二人は古歌を応酬して自分が正しいと言って争うが、ネタの尽きた主人は苦し紛れに「ふね」と謡う謡を謡い…。

能 胡蝶

物着

前シテ 里女 鶯澤 久
後シテ 旅僧 殿田 謙吉
ワキ 笛 一噌 隆之
小鼓 飯田 清一
大鼓 亀井 広忠
太鼓 三島元太郎
地頭 柴田 稔

吉野の僧が早春の都を訪れ、古びた宮の軒端で今を盛りと咲く梅花を眺めていると、そこへ里の女が現れ、実は自分は胡蝶の精だと明かす。さらに自分は春夏秋冬の草花と戯れることは出来るが、早春の梅の花とは縁がないのだと言って嘆き、消え失せてしまう。

やがて夜になり、僧の読経に胡蝶の精が現れると回向に感謝し、月下の梅花に喜びのうちに舞い戯れる…。

観世小次郎信光の作による能で、同じく信光作の能「船弁慶」とは対照的な華やかで気品溢れる能。

〈午後9時5分頃終演予定〉

◎より詳しい解説を鎮仙会ホームページにて順次公開しております。ご観能前には是非ご覧下さい。

※携帯電話等、音や光の出る機器の電源は予めお切り下さい。

※無許可の写真撮影・録音・録画は固くお断り致します。

※客席内でのご飲食はご遠慮下さい。

会場：観世能楽堂(全席指定)

〔交通〕銀座駅(A3)徒歩2分
東銀座駅(A1)徒歩3分
有楽町駅(銀座出口)徒歩10分

〒104-0061
東京都中央区銀座6-10-1
GINZA SIX 地下3階
TEL 03-6274-6579

※併設の駐車場がございます。
詳しくはGINZA SIX
ホームページにてご確認ください。

入場料：S席 7,000円

A席 6,000円
B席 5,000円
C席 4,500円
U25(25歳以下) 2,700円

賛助会員 年間指定席/年11回

S会員 75,000円
A会員 65,000円
B会員 54,000円
C会員 49,000円

※賛助会員制度は1月より1年間同じ席でご覧頂くというものです。随時入会も可能です。詳しくは鎮仙会までお問い合わせ下さい。

回数券 定期公演・青山能共通/5枚綴り

一般回数券 22,000円
U25(25歳以下) 回数券 11,000円

※2025年度の定期公演・青山能でご利用頂けます。ご予約受付中。詳しくは鎮仙会までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ・お申し込み：鎮仙会

電話 03-3401-2285(平日10~17時)
ホームページ <http://www.tessen.org>
予約受付開始：2025年2月17日(月) WEB 10時、電話 13時

鎮仙会定期公演〈6月〉予告

会場：観世能楽堂

6月13日(金) 午後6時開演

能 氷室

白頭

龜山院臣下の前に示現した氷室明神は氷供御調達の有様を見せ御代を祝福する。

能 引括

白頭

離縁された妻は印に何なりと持って行けという亭主に袋を被せ引括して…。

能 通小町

雨夜之伝

小野小町への恋の安執故に地獄で苦しむ深草少将の霊は百夜通いの様を見せる。

鎮仙会青山能〈9月〉予告 会場：鎮仙会能楽研修所

9月24日(水) 午後6時30分開演

能 狂言 呼声

白頭

叱られると思ひ居留守を決め込む召使を何とか呼び出そうと主は一計を案じ…。

能 山姥

白頭

山姥の曲舞で有名な遊女の前に山姥が現れ善悪不二を説き山廻りの様を見せる。

写真表面 〈忠度〉 観世鏡之丞 撮影・前島吉裕
裏面 〈胡蝶〉 観世鏡之丞 撮影・吉越研

